

題字 山中 孤舟 写真 小林 壽幸



コロナ禍と公民館活動

公民館長 本城 勝幸

地域の皆さまには、日頃より公民館の運営にご理解とご協力をいただきありがとうございます。ご理解とご協力をいただきありがとうございます。昨年私たちの願いとは裏腹に、新型コロナウイルスの感染拡大が増加の一途を辿りました。特に年末にかけてはオミクロン株が猛威を振りました。年明けからは減少傾向がみられますが、まだまだ安心はできません。

この一年間、コロナ禍で私たちの活動や生活様式にさまざまな影響がありました。公民館も紆余曲折を経ながら事業を進めてきましたが、実施に当たってはさまざまな制約を受けることがありました。コロナ感染の流行が始まった三年前は講座の延期や中止、また図書貸出しや貸館の中止もありました。今では感染予防対策も充実し、利用制限も当初と比べると随分と緩和されてきました。しかし、八年ぶりに復活したばかりの餅つきは中断したまま、教養大衆講座の県外の研修は県内に変更、調理してできなかったものはそのまま自宅に持ち帰るなど、講座の中止や規模の縮小、また内容の一部変更を余儀なくされている状況が続いています。中にはコロナに起因して、講座開催直前になって中止を決定したこともありました。

コロナ禍にあっても、公民館が社会教育・生涯学習の場、地域の活動の拠点としての機能を発揮していくことは大切なことです。そのためには誰もが安全で安心して利用できる公民館であることが特に重要であり、十全な感染予防対策の徹底が求められています。公民館の利用に当たっては、利用者一人ひとりに三密防止、消毒、検温、マスク着用などご協力いただいています。大変嬉しく思っています。

今年度当初に計画した事業については、コロナ

の感染状況を勘案し、必要に応じて変更しながら実施してきました。しかし、コロナ禍前年と比較すると、図書貸出し以外の利用はまた少ない状況が続いています。二月末現在で講座等の公民館事業参加者は七〇％、サークル活動等の貸館利用者は五四％にとどまっています。コロナが日も早く収束し、公民館が以前のような賑わいを取り戻すことを心待ちにしています。

公民館は皆さんが気軽に集い、仲間と一緒に楽しく学ぶことができる場です。そこには新たな学びだけでなく、人との出会いや交流の広がり・深化があります。玄関先で「ここに来るのが楽しみだ」と、こやかに話す来館者に出会うことがあります。うれしい限りです。

公民館に向けた第一歩の踏み出しをお待ちしています。



妻木晩田遺跡公園から
弓ヶ浜半島を望む（7月4日）

緑風

実家へ定期的に行って、空気の入れ替えなど通っています。その時にふと窓を開けて近所の風景を見たときに感じたことです。

いつも見慣れている実家近くの風景なのですが、改めて周りを見渡してみると、子どものころそのままの風景も残っているのですが、いろいろと変わってきているところがたくさん増えていました。子どもの頃、経験したことは出来事として記憶に残っているのですが、その背景にある風景も、実は鮮明に覚えているのだなと改めて感じました。ふるさとを思うのはやったことだけでなく、その時間と空間も含めて映像として記憶に残っているのだなと思いました。また、季節ごとの色合いの変化やにおいなども感じるがあります。それを含めて「ああ、あの頃は・・・」と昔を振り返っている時間はとてもどかで、よい時間となっています。

中ノ郷地区で育った子どもたちが大人になったとき、穏やかに昔を振り返ることができ、背景にある風景や、木々や家々の色合い、におい、音など懐かしく思うことができる、そんな未来になるように、日々思いながら、願いながら、中ノ郷小学校で頑張っているところですよ。

梶

特色ある公民館活動事業

ふるさと教養大楽

ふるさと鳥取や近隣の特色ある自然、文化、歴史など地域の良さを生かした様々な活動を見聞。地域に対する理解を深め地域を愛し、地域に誇りを持つ心情を高める。

まなぶ つどう むすぶ

GO! 郷! 中ノ郷地区公民館

令和4年度の講座の活動状況



鳥取藩 城下町



鳥取県西部の遺跡と大山口列車空襲



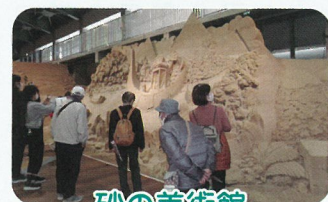
鳥取県のお宝鑑賞と鹿野町を訪ねて



5月31日	鳥取藩 城下町
7月4日	鳥取県西部の遺跡と大山口列車空襲
11月8日	鳥取県のお宝鑑賞と鹿野町を訪ねて
1月16日	新春コンサート(サクソ演奏)
3月13日	砂の美術館と兵庫県北部を訪ねて



新春コンサート



砂の美術館

子どもと大人のふれあい事業

異世代交流事業

各種団体との連携を図りながら、地域の子どもと大人の交流と様々な体験活動を行い、もって地域の異世代間のふれあいを深める。



よみきかせ&クリスマス会



ふれあいグラウンドゴルフ

5月2日	ふれあいグラウンドゴルフ
6月14日	ものづくり① ゆびでくるくるパステルアート
7月16日	ラジオ体操・地域奉仕活動
7月29日	ものづくり②因州和紙折染め体験
9月10日	イルカのおきものをつくろう!
10月8日	「木工教室」いすづくり
10月15日	公民館花いっぱい活動
10月18日	歴史講座(会場:中ノ郷小学校) 5年「鳥取城の戦い」6年「吉川経家」
11月4日	ものづくり③トールペイント
11月21日	「演劇体験」鳥の劇場ワークショップ (会場:中ノ郷小学校)
12月10日	よみきかせ&クリスマス会
1月26日	ポッチャ体験4年 (会場:中ノ郷小学校)
2月4日	ルルとララのおかしづくり



イルカのおきものづくり



トールペイント



「木工教室」いすづくり



因州和紙折染め体験



「演劇体験」鳥の劇場ワークショップ



歴史講座

地域の仲間づくり事業

教養講座

環境問題、高齢者問題、健康福祉など地域が抱える様々な問題について研修を深め教養を高めたり課題解決の糸口をつかんだりする。地域の仲間とのつながりを広げ深める。

5月16日	スマホ教室①入門コース
5月20日	スマホ教室②基本コース
5月25日	玄関を彩る寄せ植え
6月2日	剪定教室①
6月16日	ミニポーチづくり
8月26日	健康講座「健康長寿の秘訣」
9月15日	かんたん！きめこみパッチワーク
9月16日	陶芸教室
10月19日	剪定教室②
11月13日	燻製づくり
11月14日	煎茶体験
11月25日	救急救命・AED講習会
12月6日	こんにゃくづくり
12月12日	おせちづくり
1月17日	スマホ教室③初級編
1月24日	スマホ教室④応用編
2月1日	恋びなづくり
2月13日	戯曲の講座「演劇の魅力に会いおう！」
3月19日	ウォーキング



剪定教室



ミニポーチづくり



陶芸教室



燻製づくり



きめこみ
パッチワーク



こんにゃくづくり



おせちづくり



煎茶体験



恋びなづくり

人権啓発推進事業

障がい者差別、男女差別、人種差別など生活の中にある身近な人権問題について研修を深め、人権意識の高揚を図る。



妻木晩田遺跡



上淀白鳳の丘展示館



人権講演会「時の響きて」



ハンセン病を通して人権を考える



男女共同参画講演会とそば打ち



6月8日	人権講演会「時の響きて」 ～ハンセン病を通して人権を考える～
12月14日	男女共同参画講演会とそば打ち
2月24日	国際交流事業「アイルランドについて知ろう」
再掲	鳥取県西部の遺跡と大山口列車空襲

参加者の声



いるか作りをして

9月10日にいるか作りをしました。印象に残ったことは、二つあります。一つ目はビーズ選びです。

かわいいビーズがいっぱいあって選ぶのに時間がかりました。二つ目はくぎ打ちです。くぎを打ちこむことはあまりしないのでむずかしかったです。自信作なので中ノ郷まつりのときにぜひ見てほしいです。

スマホ画面にもしちゃいました!!

(坪田 祥佳)

折りぞめたいけんをしてみ

今日折りぞめたいけんをしてみたのしかったり、工夫したところが二つあります。

一つ目は、たのしかったことです。それは、和紙を三角形のじゃばら折りにしてそれをわごむでしぼった物を色の付いた水の中に入れて色をつけるころです。

二つ目は、工夫したところ。それは、色々な色やつけ方を決めたりしたところ。三角のじゃばら折りした物の辺や角に色を付いたりして広げるとおもしろい形になってたのしかったです。

また、行事があったら進んでさんかしたいなと思いました。

(5年1組 中ざわ しょうご)

煎茶体験に参加して

11月14日、煎茶教室に参加しました。講師は村上真由美先生で、大変気さくな方でした。

煎茶のお点前を、初めて見せていただきました。お花と掛け軸のしつらえの中、和服姿の先生のお点前は、とても素敵でした。目の前で、ゆっくりと優雅に入れていただいたお茶は、普段自分で入れている煎茶とは違って、甘くて美味しかったです。

日本における煎茶道の開祖は、江戸時代初期に禅宗の一つである黄檗宗を開いた隠元隆琦だそうです。

最近は、コーヒーや紅茶を飲むことが多くなっていますが、気に入った湯のみに煎茶を低めの温度で淹れて、煎茶のおいしさを楽しみたいです。

(西村 一女)

陶芸教室に参加して

昨年、中ノ郷地区公民館で開催された「陶芸教室」に参加させていただきました。

陶芸は以前から興味があり、良い機会があれば体験してみたいと思っていたため、身近な所で体験できる魅力もあり、公民館だよりを見て直ぐに申し込みました。

「陶芸教室」の参加メンバーは十数人、先生から説明を受けてから作業に取りかかりました。予想どおりなかなか難しい作業でしたが、始終和気あいあいとした雰囲気、とても楽しい時間を過ごすことができました。時間的な制約があったため、焼きと色付けは先生がしてくださいました。

おかげさまで、桜色と深緑色の小鉢2皿が後日完成し、それが食卓に上がるたび、楽しく体験させていただいた陶芸教室を思い出しています。

(北園2丁目・M)

スマホ教室に参加して

団塊の世代に生まれ、70歳を過ぎて物忘れ、思い込みがひどくなり反省の日々をおくるこの頃、一念発起してスマホ教室に参加を決めました。

初級、応用編と受講して多くの機能「アプリ等々」を使わずに『ガラケーでもよかった』無駄にしていた。

宝の持ち腐れだった。

これを機会にスマホをもっと利用して、調べ物などにも活用していきたいと思う。

いい講習会だったと思います。

「ジジとババ スマホ手習い 外あらし」

(円護寺団地・S)

こんにゃくづくりに参加して

数年前に地域の方から頂いた小さなこんにゃく種芋。

年々大きくなり、こんにゃくが作ってみたいくなり公民館に相談したところ、快く開催してくださいました。(ネットで検索したらレシピがすぐわかる時代。不安もありましたし。)

講師の方のわかりやすい説明で楽しく学ばせていただきました。

「手作りこんにゃく」最高においしいですね。空き時間に作った「ぼんであんこ」も簡単に作れて家で何度も作りました。

(Y・K)

公民館教室紹介

ヨーガ教室

ヨーガ教室は、月3回、第一から第三木曜日にかけて活動しています。中嶋先生のご指導のもと、呼吸法やポーズに気をつけて全身を動かしていくと、血流が良くなり、終わる頃には心地よい疲れを感じることが出来ます。先生がいつも「頑張り過ぎず、自分に無理ない範囲で。」とおっしゃって下さるので、皆各々のペースで楽しく行なっています。筋肉を伸ばすことで健康だけでなく老化防止にもなり、長く参加されている方が沢山おられます。

今後も続けていきたいです。

(北園2丁目・A)



編集後記

季節はめぐりまた春がやってきます。コロナ禍の中でも自然は何事もなかったかのよう、四季がくると芽を出し花をつけ私たちの心を和ませてくれます。人とのふれあいも心を豊かに和ませてくれます。感染対策を行いながら、公民館活動も活発に楽しんでいきたいですね。

表紙

題字

山中 孤舟

写真

小林 壽幸